



国民春闘共闘

第13号

2018年3月8日

国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館

☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

金属労働者のつどい

すべての仲間の賃上げと雇用の安定で くらしと経済を立て直そう！

3月3日「すべての仲間の賃上げと雇用の安定で、くらしと経済をたてなおそう！」をスローガンにかかげ18春闘金属労働者のつどいが東西で開催されました。東日本集会（上野・水上音楽堂）は1,100名の仲間が参加。4日の西日本集会（京都・KBSホール）は800人が集い大きく成功しました。



東日本集会では、荏原合同労組のエイサーでにぎやかに開幕。三木実行委員長（JMITU委員長）が主催者あいさつし、「働き方改革」一括法案から裁量労働制を削除させたことは大きな成果。危険な中身

が残っている働き方改革阻止へさらなる運動を訴え、政府や経団連ですら賃上げは企業に対する社会的要請と言っている。生活改善につながる賃上げを堂々と要求しようと呼びかけました。

小田川全労連議長が、要求実現の絶好のチャンス、潮目がかわった。お互い激励しあい、3,000万署名にもうひと踏ん張りの努力を連帯あいさつしました。

各参加組織が舞台上がり「春闘アピール」。一人ひとりが手書きした憲法9条と前文を掲げた東京南部、奥様アンケートで寄せられた賃上げへの期待の声をゼッケンにした東京・東洋精機とポテッカーに「とるぞ！大幅賃上げ」の東京北部、しなやかな踊りで「スタッフ足りていません！」と訴えた東京医労連の仲間など、18春闘への熱い思いで会場が一つになりました。

つどい終了後、買い物客でにぎわう上野の繁華街を「大幅賃上げで、くらしをまもろ〜！」「生活設計ができる賃金を、かちとろう〜！」と訴えてデモ行進しました。

西日本集会では、前夜祭で交流した青年たちが春闘への思いを発表。NTTの仲間による歌、継続雇用雇い止め、全員解雇とたたかうNTTや五大エンボディの仲間の訴えに、連帯の拍手がわきました。晴天にめぐまれ、西日本では京都市中心地の御所から市役所までパレードしました。

JMITUは7日（水）のいっせい回答を受け、翌8日（木）に第一次のストライキ、15日に第二次統一ストに突入します。要求提出165支部分会の要求額平均は2万6685円（9・39%）。家計簿調査やアンケートなどくらしの実態からつくられた切実なものです。

政府は財界に3%の賃上げを要請していますが、3%程度ではくらしも景気もよくなりません。JMITUは、「今年こそ大幅賃上げを」の構えで、職場の団結と産別のたたかいを強化します。



**安倍9条改憲・労働法制改悪NO！
賃上げと安定雇用で地域活性化！**